

(様式3)

【かつらぎ町】

校務DX計画

令和6年12月26日付 6初情教第10号「『GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト』に基づく自己点検のフォローアップの実施結果（速報値）について（通知）」における自治体別達成状況の結果では、校務におけるクラウドツールの活用やペーパーレス化に課題が見られた。そこで、下記の点について重点的に取り組み校務DXを一層推進する。

○クラウドツールの活用

学校と保護者双方の負担軽減を目的として、学校からの文書の配布や保護者からの出欠連絡、各種アンケートへの回答などを可能な限りクラウドツールを活用したものに变更していく。また、会議や研修の開催がオンライン上で可能なものについては、クラウドツールを活用し、ハイブリッド形式の導入を進める。

○ペーパーレス化

職員間の情報共有については一部ペーパーレス化が進んでいるが、申請や事務手続きについては、紙文書が多く使用されているため、オンラインで受付・管理できるシステムの活用を図り、文書のデジタル化を進める。

○FAX・押印の制度・慣行見直し

町内全ての学校においてFAXが使用され、保護者や外部との間において、押印が必要な書類のやり取りが行われている。校務の効率化のためにも、関係機関との協議を行いFAXや押印等についての制度・慣行等を見直し、事務の簡素化を進める。